

定例公安委員会の開催状況について

令和2年3月12日（木）に、第8回定例山形県公安委員会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 4月の行事予定

4月の行事予定について報告があった。

2 令和元年における被疑者取調べ監督の実施状況について

令和元年における被疑者取調べ監督の実施状況について報告があった。

委員のコメント

- 監督対象行為は発生していないということであるので、今後とも継続して監督してほしい。
- 警察庁の方針にのっとり取調べ監督を実施しており、本県においては監督対象行為も発生していないので、全体として適正と判断する。監督対象行為の発生がないように指導してほしい。
- 被疑者取調べ監督制度を設けてから10年が経過し、その趣旨が定着してきている。引き続き、監督対象行為が発生しないように指導に努めてほしい。

3 令和元年中の少年補導概況及び広報資料の作成について

令和元年中の少年補導概況及び広報資料の作成、今後の広報活用予定等について報告があった。

委員のコメント

- 10年前と比較すると少年非行がずいぶん減ったと実感する。今後は、インターネット等の見えない世界で発生している犯罪があると思うので、これまでのやり方を切り替えていく必要があると思う。
- 少年に対する指導が浸透し非行が減少していると思う一方で、潜在化している非行の実態が気になるところである。SNS等が舞台となっている少年非行をどうやって防止するか考えていかなければならない。
- 本県は全国の状況と同様に少年非行が減少しているが、根本的な課題や原因を検討しなければならない。

4 SNSに起因する子供の性被害防止のための広報啓発活動の実施について

SNS上における児童の性被害に繋がるおそれのある不適切な書き込みに対して、注意喚起のメッセージを送信し、被害を未然に防止することに重点を置いた広報啓発活動を、本年3月中旬からTwitter（ツイッター）で開始する旨の報告があった。

委員のコメント

- SNSにも様々なものがあるが、一番シェアが高いものを対象とするのが最も効果的だと思う。ツイッターでの広報啓発活動の効果を分析して、より効果の高い活動を展開してほしい。
- 近年はスマートフォンを所有する子供が増え、見えないところで情報のやりと

りをしていると思われる。この活動によって、警察が目を光らせているという存在を示すことは効果的であると思う。

- この施策は、SNSで子供の性被害につながりそうなやりとりをしている者に対して警察が警告するという意味で、抑止効果があると思う。大学生のボランティアが実施しているサイバーパトロールと連携して成果をあげてほしい。

5 大石田町発注の公共工事をめぐる贈収賄事件の検挙について

大石田町発注の公共工事をめぐる贈収賄事件の検挙について報告があった。

委員のコメント

- この一連の事件については、捜査に当たっている捜査員の綿密な捜査が功を奏しているという印象を受けた。県民は大きな関心を持って捜査の行方を見ているので、是非全容解明してほしい。
- 山形県警察の捜査力を評価する。巨額の事業がからむ贈収賄であり、甘い汁を吸えんと考えていた者達を摘発できたことには大きな意義がある。
- 談合や贈収賄という立件が難しい事件を、ここまで次々と明らかにすることができたことを高く評価する。

6 運転免許技能試験予約制の実施状況について

総合交通安全センターでは、これまで運転免許技能試験について予約なしで実施してきたが、本年2月3日から導入した、原付以外の免種で技能試験のみ受験する者の予約制の実施状況について報告があった。

委員のコメント

- 効率的な業務運営のために事前に予約をとって実施するという方向性は間違っていないと思う。実際に予約制を導入して、スムーズに移行できて良かったと思う。
- 今後も継続して進めていける状況であるならば、効果的なイノベーションの好事例であったと思う。
- 人員の有効活用や新規事業への対応が可能となるような、効果的な施策である。業務効率の改善効果があったのであれば、今後も継続してほしい。

7 山形県警察災害警備実施計画（例規通達）の一部改正について

大規模地震等の自然災害発生時における災害警備について、昨今の災害が頻発化している状況を踏まえ、災害発生時の柔軟で迅速・的確な災害対処体制を構築するため、山形県警察災害警備実施計画を一部改正する旨の報告があった。

委員のコメント

- よりきめの細かい対応であるから、この方向で良い。実際に運用して更なる改善点が見つかったときは、その都度修正していくという姿勢も必要である。
- 発生している災害の規模に応じて、適切な体制で活動する改正であるから、是非進めてほしい。今後、この体制がうまく機能していくことを期待する。
- 迅速かつ柔軟に、最も効率的な体制を構築できる良い施策である。近年は、いつ災害が発生してもおかしくない情勢であるから、平時から備えておくことは重要である。